

かんご れんめい大分



ホームページは
こちら



令和2年9月15日発行

第65号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒二丁目7番1号 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088 FAX 097-574-7515
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



鶴御埼灯台(佐伯市)
九州最東端に位置する鶴御埼自然公園。海拔200mの絶壁にある鶴御埼灯台



ネタの大きさで有名な佐伯寿司



国宝白杵石仏(臼杵市)
石仏の数は、古園石仏、山王山石仏、ホキ石仏第一群、ホキ石仏第二群の4群の61体全てが国宝となっています。

うすき竹宵
毎年11月の第1土日に、二王座周辺で開催されます。(今年の開催は未定)



臼津・佐伯地区支部は、大分県看護連盟の最大の会員数を擁する支部です。
豊かな自然と歴史を背景に、臼杵・津久見・佐伯地区が一体となり活動しています。



つくみイルカ島(津久見市)
パフォーマンスを楽しんだり、ふれあい体験プログラムに挑戦したり、餌をあげたりできる「つくみイルカ島」は、イルカと遊びつくるオーシャンリゾート



みかんの産地

もくじ	ごあいさつ	2~3
	2020年度大分県看護連盟 新役員・新支部長のごあいさつ	4~5
	退任される役員・支部長からのごあいさつ	6
	2020年度日本看護連盟通常総会・2020年度大分県看護連盟通常総会	
	大分県看護連盟のCOVID-19への対応	7
	大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員会活動報告「出前ポリナビ」	
	3施設アンケート結果	8
	2019年度会員研修会・2020年度大分県看護連盟・看護協会同研修会	9
	大分県看護連盟からのお知らせ	10

2020年度 大分県看護連盟会員数

◆連盟会員 3,191名

*特別会員含む

(令和2年8月現在)

ごあいさつ

春からの新型コロナウイルスの感染拡大と2020年7月豪雨、夏の危険な暑さが続く猛暑と、厳しいことが続き重なっています。

新型コロナウイルスに感染した患者さんに対応されている方々が“自分が感染するのではないか”“自分から感染させるのではないか”、という不安と緊張の中で業務に徹しておられることに敬意と感謝を申し上げます。

また、大変な豪雨により被災された方々には、心からお見舞いを申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの日常生活は多くの制限を受け、現在も続いています。看護連盟も施設訪問、集会、会議等の中止、延期、規模縮小等と活動に制限を受けています。日常の連盟活動を何の制限もなく、自由に、普通にやれることの大切さを思い知らされております。

新型コロナウイルスの感染拡大は7月から8月と第2波(?)の中にあり、まだ収束の出口は見えません。感染拡大を防ぐために自分で出来ること、看護連盟が対応出来ることを実行し、この厳しい時期を乗り越え、看護連盟の活動をしていきたいと思えます。

今後とも、ご協力・ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



大分県看護連盟
会長 安東 和代

大分県の会員の皆様 こんにちは。

7月の豪雨及びCOVID-19のお見舞い申し上げます。コロナ禍にすべての看護職が、今迄以上に感染に注意し最善の努力をして下さっている中、筑後川の氾濫、どんなに大変な状況であったか、想像以上の出来事だったでしょう。ニュースや映像を見るたびに胸が詰まりましたが、皆さまが、乗り越えながら進んでいて下さることに、敬意と尊敬を覚えます。そして、救援にご参加くださった皆様、ありがとうございます。

日本看護連盟は、スローガンの選定後、4月以降コロナ対策として、様々な動きをして参りました。日本看護協会は政府に、連盟は自民党にと役割分担し、危険手当や慰労金支給を要望し実現して参りました。メディアを含め、多くの社会の皆様にご支援を頂いたので、青年部が『ありがとうございます』の動画を配信しています。

創立60周年を迎え、創立時の目的通りに看護協会の政策実現をめざし、看護職の地位向上に向かい更なる政治参加に邁進して参ります。先輩看護職が築いてきた歴史を共に継続して参りましょう。



日本看護連盟
会長 大島 敏子

令和2年7月豪雨は大分県にも甚大な被害をもたらしました。犠牲になられた方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々の生活が一日も早く復興されますことを願っております。

また、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止が重要な課題になっています。現在、第2波による感染の蔓延が深刻化、長期化する中で地域の医療提供体制への影響が深刻さを増しています。医療現場では自らも感染の危険性がある中で、日々患者さんと向き合っている看護職をはじめ医療従事者の皆様に敬意を表します。

日本看護協会は新型コロナウイルス感染症対策に関する多くの要望書を厚生労働省等へ提出しています。大分県看護協会と大分県看護連盟は県知事及び自民党大分県支連合会長に看護職の危険手当の支給等の要望書を提出し、一定の成果を得ました。

奇しくも今年、2020年はナイチンゲール生誕200年です。2021年6月末までNursing Nowキャンペーン「看護の力で健康な社会を！」展開中です。今、医療の中核を担う看護職の活躍に社会からの関心と期待が高まっています。

大分県看護協会は、看護現場の声を大事にして看護連盟と一体になり看護政策の実現に尽力いたします。会員の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



公益社団法人
大分県看護協会
会長 大戸 朋子



参議院議員
高階 恵美子

爽秋の候、大分県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。今夏は新型コロナウイルス感染症対策で苛烈を極める中、豪雨災害が重なり大変なご苦労をおかけしました。被災した皆様には心からお見舞いを申し上げ、皆様の弛まぬ努力と多大なるご貢献に深い敬意を表します。

いま私たちは、人の優しさや思いやりを分断する狡猾なウイルスと対峙しています。様々な葛藤を抱えながらも互いを励まし支え合い、活路を見いだしていこうとがんばっています。先の経済対策では、看護職の安全な就業環境の確保と手厚い報酬の担保、広域調整システム構築への補助、看護職の家族への保育や介護等の支援と就業継続支援、学校養成所等における実習等の弾力化など数多くの緊急措置を実現しました。

最前線に立つ仲間の笑顔を守るため、これからも皆様と歩調を合わせて地道に歩を進め、看護政策の結果を出していきたいと考えています。



参議院議員
石田 昌宏

大分県看護連盟のみなさま、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。

医療・介護の現場をはじめ様々な場で、そして家庭においても未だ新型コロナウイルスとの戦いが続き、絶え間のない不安な日々をお過ごしになられていると思います。今年はいくまでか、現場から多くの声をいただき、課題の解決のため活動し続けてまいりました。

その結果、第二次補正予算では、看護職への慰労金給付をはじめ、病院への補助金、医療用マスクなどの調達強化、通院に必要な地域公共交通の感染防止対策補助金等を実現することができました。さらに、訪問看護ステーションなど中小企業等の資金繰り支援強化や産休前妊婦の休業補償などの対策も図られました。

日本の医療にとって、国民を守るために重要な局面は続きます。大分県民の健康は、大分県看護連盟の会員のみなさまが持つ看護の力により守られています。私も、引き続き活動を続けて参りますので、力を合わせ看護の力でこの未曾有の危機を乗り越えていきましょう。



衆議院議員
あべ 俊子

先般の新型コロナウイルス感染症対策への皆さまのご尽力に、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症へは長期的な対応が必要となって参りました。医療現場においても『新しい日常』との共存が求められます。これからも、看護職の皆さまには、現場や生活全般において大変なご苦労・ご負担をおかけすることになりますが、看護職支援の充実に、更に努めて参ります。

新型コロナウイルス感染症者の「いのち・くらし」を守るために、まずは、最前線にいる看護職を守る必要があります。国会においては、病院、訪問看護ステーション、介護福祉施設等への防護具確保だけでなく、看護職者の生活を守るための慰労金確保のため、関係各所との調整に奔走しております。

閉会後は地元の岡山をまわり、皆さまからご意見頂く毎日です。

平穏な日々が戻りますよう、国政にて精一杯活動して参ります。引き続きご指導賜りますよう、よろしくお願いいたします。



衆議院議員
木村 弥生

大分県看護連盟の皆さま、こんにちは。

大雨による被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

また、コロナ禍において、現場で医療崩壊を食い止め、頑張っておられます全ての看護職の仲間たちを誇りに思います。

自民党では、令和3年度の予算の柱となる「骨太方針」が示されました。感染症対策、自然災害対策が主流となりましたが、やはりこれからの医療の在り方、来春改定となる介護報酬等、尊厳とQOLをまもる、いわゆるウェルビーイングという視点を含めた議論を進めていきたいものです。地域保健機能の強化については、私が政務官でいるうちに土台作りをする所存です。

この夏は、熱中症対策と感染症対策を並行しなければなりません。withコロナ、afterコロナの日本の看護・医療提供体制整備に向けて努力してまいります。日本の医療と看護職の皆さまの労働環境と健康を守るよう頑張ります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

2020年度大分県看護連盟 新役員



6月28日(日)開催の大分県看護連盟通常総会で、2020年度大分県看護連盟役員が決定いたしました！
どうぞよろしくお願ひします。

2020年度大分県看護連盟役員並びに支部役員

☆は、新任または再任

県役員	氏名	支部名	支部長名	幹事長名
会長	☆ 安東 和代	国東・杵築・日出地区	藤原 康子	岩波 佳江
第1副会長	姫嶋 洋子	別府地区	☆ 北條 眞理子	☆ 八坂 明美
第2副会長	☆ 糸永 和代	大分北部地区	後藤 典希子	☆ 中西 美子
幹事長	松本 初美	大分北部第2地区	石橋 弥生	後藤 聡子
幹事	後藤 由貴子	大分南部地区	☆ 神取 美恵子	新名 利恵子
	篠田 里美	大分南部第2地区	☆ 安藤 絹枝	☆ 松本 初美
	野上 陽子	竹田・豊後大野地区	☆ 山本 博美	木部 眞里子
	☆ 赤星 秀子	豊後高田・宇佐・中津地区	☆ 筒井 久美	☆ 安藤 るみ
	☆ 芝尾 與志美	玖珠・日田地区	☆ 長谷 あけみ	☆ 末廣 千恵美
	☆ 北谷 玲子	臼津・佐伯地区	木許 ミチ	石川 光恵
監事	東 美幸	由布地区	後藤 由貴子	佐藤 ますみ
	篠田 真金	OB会	☆ 佐藤 たみ子	☆ 原 佐賀美

第2副会長 糸永 和代 (前 OB会支部長)



このたびOB会支部長を退任し、副会長をお引受けすることになりました。これまでを感謝し、次の重責に身のひきしまる思いです。幹事長9年間、OB会支部長を9年間、連盟に関わりました。そこで学んだ事は「看護と政治」。看護職は法律で守られ、縛られているとも言えます。現環境を更に良くするためには、政治の力が重要です。それには代表を国政の場に送り出す。これが連盟の使命でもあります。今4人の国会議員が活躍中です。看護職が結束し力を発揮しましょう。安東会長を補佐し、役員、支部長、会員の皆さんとともに全力で取り組みます。ご指導ご鞭撻をお願いいたします。

幹事 赤星 秀子 (前 玖珠・日田地区支部長)



3期9年間、室幹事長の支えのもと 支部長を務めてまいりました。その間、各施設の看護責任者の協力にいつも励まされて参りました。3回の参議院選挙を経験し、連盟の組織力の大きさを実感しました。また、人に伝えることの難しさを痛感しました。同時に看護の代表議員が、いつも医療や看護、介護のために力を尽くしてくださる事を心強く思います。私たち一人ひとりの力は小さいけど、声を集めて大きな力に変えていきましょう。

今後は、県の幹事としての役割と共に、支部長をサポートしてまいります。引き続きよろしくお願ひ致します。

幹事 芝尾 與志美 (前 別府地区支部長)



この度、幹事に任命されました。前期まで(3年間)支部長として務めさせていただいた経験を生かし、微力ですが引き続き連盟活動に取り組んで参ります。

今期は大鳥連盟会長を迎え、スローガンも一新される中、新型コロナとの闘いが始まり大変な時期になりました。最前線で頑張っておられる看護職の方々のご苦労を思うと胸が熱くなります。看護連盟の皆様とワンチームになって、そして私たちの未来のために少しでもお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

幹事 北谷 玲子



この度、大分県看護連盟幹事を務めさせて頂くことになりました。先日、大鳥会長のご講演を聞き、看護連盟の活動は看護協会の政策実現のために活動をする協会の集まりであり、2020年度のスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」の如く、看護が抱える問題を本質から探り政治を動かし、よりよい社会を作りたいとの決意を学び感銘しました。役員先輩の指導を受けながら一生懸命努めたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。

新支部長のごあいさつ どうぞよろしく申し上げます



別府地区支部長 北條 真理江

別府地区支部の幹事長から支部長になりました。
私の強みは、今までの在宅での仕事を通し病院・訪問看護・介護施設の看護師と顔なじみの関係がとれやすいということです。
これから先、まだコロナウイルス感染拡大で訪問ができないため、どのように連携を取り会員数を増やしていくかの課題がありますが、皆様に相談しながら実行できたらと思います。
どうぞよろしくお願い致します。



大分南部地区支部長 神取 美恵子

大分南部地区支部長をさせていただくことになりました。
2020年度看護連盟スローガンは「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」です。この実現に向けより多くの声を聴き、その思いを受け止め看護職の就業環境の改善や整備、教育分野の充実を目指していきたいと思っています。
そのためには、一人でも多くの方に看護連盟の活動を理解して頂き、会員を増やしていくことを目標に組織活動を進めていきたいと思っています。
どうぞよろしくお願い致します。



大分南部第2地区支部長 安藤 絹枝

この度、大分南部第2地区支部長として、後輩の支援をすることになりました。
現在介護の現場で働き、多くの看護問題が見えてきました。
しかし、コロナ禍の最前線で働く後輩の抱える多くの課題は想像以上だと思います。これから先も安心して働ける環境の中で、長く働き続けるために、本支部の看護現場の声を届け応援していきます。
どうぞよろしくお願い致します。



竹田・豊後大野地区支部長 山本 博美

竹田・豊後大野地区の支部長させていただきます。微力非才ではございますが、新しいスローガンである「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」にありますように、看護の未来に向けてできることから取り組みたいと思います。また、新型コロナウイルスが流行する中で、安全に看護を遂行できるよう連盟としての支援活動を行いたいと思います。連盟会員の皆様、諸先輩方、どうぞご指導とご鞭撻をよろしくお願い致します。



豊後高田・宇佐・中津地区支部長 筒井 久美

今年度より豊後高田・宇佐・中津地区支部の支部長を務めることになりました。
連盟の役員は初めてで役割を担えるか不安な気持ちです。
コロナ禍において改めて看護連盟の大切さを感じている所です。今後、諸先輩の方々に色々とお伺いしながら、それぞれの病院・施設で働いている看護職の労働環境を常に考え、今自分ができることは何かを模索しながら少しずつ進んでいきたいと思っていますので、ご指導宜しくお願い致します。



玖珠・日田地区支部長 長谷 あけみ

玖珠・日田地区支部の支部長を務めさせて頂く事になりました。前支部長である赤星さんの力をお借りして、一人でも多く会員を増やせるように活動を進めて参ります。スローガンである「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」を会員へ浸透させ、職場環境を良くするためには、声に出すことが必要であることを伝え、連盟活動に参加してもらえるよう活動して参ります。
安東会長のお言葉をお借りして、「やるからには楽しんで」で取り組んで参ります。
どうぞよろしくお願い致します。



OB会支部長 佐藤 たみ子 (前 大分南部地区支部長)

大分南部地区支部長を3期9年間務めさせていただきました。皆様のご協力を賜り職務を遂行でき感謝申し上げます。在任中は、一人でも多くの会員加入を目指し、加入・未加入施設訪問をしてきましたが、増加に至らず残念でした。しかし、訪問する中、参議院選挙後の意識調査で若い看護師から職場環境の改善・処遇改善・働き方改革等の要望がありました。これらの要望事項を看護連盟は、看護協会の政策を実現するために生かしてきました。今後とも看護職を取り巻く環境改善等について国政への強い要望を皆様とともに遂行していきましょう。今後はOB会支部の支部長として連盟に協力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

退任される役員・支部長からのごあいさつ



今年度は、副会長・幹事・支部長、計5名の役員が退任されます。永年のご尽力に感謝申し上げます。

今後とも引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。



高橋 多佳子（前 第1副会長）

2020年の総会は去る6月28日コロナ禍の最中に、異例の小規模で開催されました。私ことこの度副会長を退任いたしました。本来なら会員の皆様へ直に永年のご支援に対して謝意を申し述べる予定でしたが、それも叶わず寂しい思いでした。ここに改めて心よりお礼を申し上げます。

長い間「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンのもとに「熱伝導」よろしく闘った日々が懐かしく思い出されます。今後は、新しいスローガンのもと、時流と共に変革しながら益々発展されるように願うところです。

長い間のご支援ありがとうございました。



加藤 富美子（前 幹事兼大分南部第2地区支部長）

大分南部第2地区支部長、幹事を務めさせて頂きました。看護連盟に携わること9年間会長はじめ役員の方々には、ご指導いただきありがとうございました。任期中、参議院議員選挙に3度関わり、石田議員、高階議員が当選、国会で活躍されている様子を頼もしく思っています。施設支部幹事や病棟連絡員の方々には、ご協力・ご支援ありがとうございました。また、施設支部での選挙活動や会員入会には難しさを感じました。看護連盟の使命である安心して働ける環境にするために「政治の力は頼もしい」の実現を目指して会員の皆様に看護連盟活動の理解を深めていくことが必要だと思います。そして今後は一会員として微力ながら看護連盟の発展に尽力していきたいと思っています。

本当にありがとうございました。



山口 珠美（前 幹事）

3期9年間の幹事を無事努めることが出来ました。皆様のご支援に心からお礼を申し上げます。

連盟の一会員から役員となり毎月の役員会に参加する度、先輩方が必死に活動を実践されているのを目の当たりにして、連盟会員を増やすことや施策実現のために国会に代表を送る事など連盟組織の重要性や大変さを感じてまいりました。

この9年間に経験させていただいた多くの事は私の残り少ない看護人生においてきっと役に立つものと思っています。

ありがとうございました。



加峰 マチ子（前 竹田・豊後大野地区支部長）

日本看護連盟大分県支部の副支部長を10年間、地区幹事として3年間、大分県看護連盟となり、平成17年8月9日交付の「支部認定証」から現在迄15年間、竹田・豊後大野地区支部長として未熟ながら務めることが出来、無事に退任出来ること、感謝と感激の気持ちで一杯であります。当時の活動を振り返りますとゼロからの施設訪問は苦労の連続であり努力しながら必死の思いの継続でした。訪問回数と共に勇気が湧き施設代表者にも理解が深まり17施設が組織され現在も維持されています。このことは安東会長をはじめ会員皆様の暖かいご指導とご支援のおかげと深く感謝申し上げます。大分県看護連盟の益々のご発展と安東会長様、会員皆様のご健康とご活躍をご記念申し上げ、意はつくせませんが退任の挨拶と致します。健康に恵まれ楽しい看護連盟活動の28年でした。

ありがとうございました。



高橋 輝子（前 豊後高田・宇佐・中津地区支部長）

豊後高田・宇佐・中津地区支部長を1期3年間務めさせて頂きました。

短い間ではありましたが、連盟役員の皆様や地区支部の会員の方々のご協力で活動を続けられました。コロナ禍の中において、看護職の役割は大きく、厳しい環境のもと協会と連盟が力を合わせて乗り越えていかなければなりません。

その為にも専門的な視野を持つ看護職の代表を国政に送り出すことが不可欠です。

今後は、一会員として、連盟会員増にむけて応援をしていきます。

ありがとうございました。

2020年度日本看護連盟通常総会



2020年度スローガン

「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」



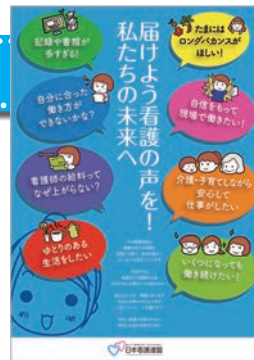
日本看護連盟通常総会は、令和2年6月5日に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため11月30日(月)に延期されることとなりました。

◇議案について

予算やスローガン等の事業に支障をきたす議案については、都道府県看護連盟会長により書面決議を行い、6月12日に6つの議案を可決することができました。次期参議院選挙の組織代表については、11月30日(月)に開催の通常総会にて決定される予定です。

◇スローガンについて

日本看護連盟は、創立60周年を機に、スローガンを一新することにいたしました。会員の皆さまから広くスローガン候補を募り、それをもとに作り上げたものです。日本看護連盟は、令和2年度から活動の原点を踏襲しつつ未来志向のスローガンを掲げて活動を加速させます。



2020年度大分県看護連盟通常総会

令和2年6月28日(日) 10:00~11:00
大分県看護研修会館 (3F)「大研修室」

出席者：役員21名・会員15名・委任状2721名 合計2757名

大分県看護連盟通常総会は、6月現在の連盟会員数3126名の半数1563名を超え成立いたしました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大対応のため規模縮小し、最小限の参加人数で、ソーシャルディスタンス等の対策をし開催いたしました。会員の皆様のご協力で滞りなく進行することができました。

報告事項は原案どおり承認されました。審議事項は、第1号議案「大分県看護連盟規約改正(案)」等、5つの審議事項の議案が審議され可決されました。2020年度会員表彰受賞者は28名でした。総会での授賞式ができませんでしたので、各施設に表彰状と記念品を持参しました。新役員は12名、退任役員5名でした。



マスク姿の新旧役員



ソーシャルディスタンスを配慮した会場にて決議



議長団
新名利恵子、工藤美由紀

大分県看護連盟のCOVID-19への対応

○本部より寄附されたマスクの配布

4/1日にCOVID-19の院内感染関連の病院等に配布した。(7施設、1000枚配布)

○要望書提出

大分県看護協会と連名で、COVID-19に関する危険手当・妊婦の代替要員の確保等の要望書を作成した。自民党大分県連には4/23大分県看護連盟が、大分県知事には4/30大分県看護協会が提出した。自民党大分県連会長阿部英仁氏に提出時は、土居昌弘県議・古手川正治県議も同席され医療現場の実情を伝えた。この状況をふまえ、大分県は、令和2年6月3日付で令和2年度一般会計6月補正予算(第2号)に、危険手当や院内感染対策等に活用できる協力金を交付することになった。

○緊急アンケート調査実施

未曾有の危機であるCOVID-19に直面する施設の実情をいち早く看護職国会議員・自民党県連に情報提供し国・地方の政策へつなげていただくため、4/26総合役員会で支部長にアンケート用紙を配布して、調査を依頼した。アンケート結果(一部抜粋)

- ・マスク、N95、防護服、手指消毒液等 不足しています。
- ・PPEの不足を地域に発信したら、ボランティアで作成し持ってきてくれるようになった。地域の協力がうれしい。しかしN95マスク不足は、解消されない。納入がなく困っています。
- ・ビニールエプロンは、在庫を使用している状況ですが、なくなり次第供給はないとのことで、検査・内視鏡は自作のビニールエプロンとフェイスシールドも手作りのものを使用しております。病棟も作成する準備をしています。
- ・当院は感染者の受け入れはしていないが、感染疑いの外来患者や入院はあるため、スタッフ自身や家族への感染リスクに対する不安が大きい。
- ・患者の受診抑制があり、通常より患者数がかなり減少しています。そのため3人雇用しているプラチナナースも現在休んでもらっている状況です。

大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員会活動報告「出前ポリナビ」

ポリナビとは、「政治」や「政策」の学びを通して、若手看護職が政治・政策に関心が持てるように働きかけること、看護連盟の若手看護職のネットワークを構築し、若手看護職が自立して活動できるような場づくりに寄与することを目的としています。大分県看護連盟青年部Nurse-ful委員会では、若年の看護職・看護学生を対象に看護連盟の知名度を上げ、会員増加を目指して出張型のポリナビ「出前ポリナビ」を実施しています。



大分東明高等学校 衛生看護専攻科

日時：令和2年2月18日(火)11:30~12:00
参加者：38名
講義：「看護連盟について」

別府大学附属看護専門学校

日時：令和2年2月19日(水)13:40~14:10
参加者：35名
講義：「看護連盟について」

別府溝部学園高等学校 看護科

日時：令和2年2月20日(木)10:30~11:30
参加者：36名
内容：Ⅰ看護連盟・看護協会の関係性(DVD)
Ⅱ講義
・看護連盟について
・Nursing nowについて



大分東明高校



別府溝部学園高等学校 看護科

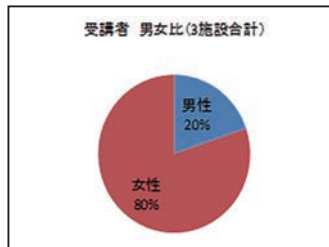
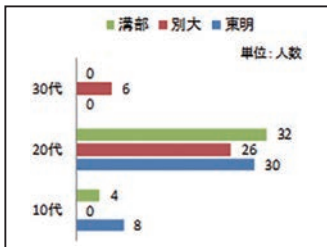
大分県済生会日田病院 佐藤 麻美(青年部Nurse-ful委員)

2月20日、別府溝部学園高等学校看護専攻科にて出前ポリナビを開催しました。講義では看護協会と看護連盟の関係性や青年部の紹介、看護職の代表を国政に送る必要性、選挙で上位当選することの必要性などについて講義をさせていただきました。国家試験終了後間もない時期でしたが多くの学生が参加され、熱心に聞いていただき、青年部に関しても興味を持っていただけ嬉しく思いました。これから社会人となり働いていくなかで、よりよい環境で看護という職業が続けられるように看護連盟を支えていただきたいと思います。また青年部として職場以外でも看護職の輪が広がるような情報交換や発信の活動がポリナビなどを通して続いていけたらと思いました。

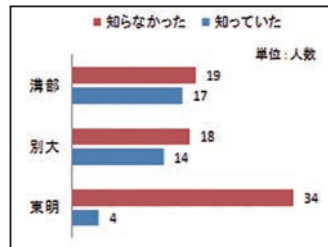
「出前ポリナビ」3施設アンケート結果

(大分東明高等学校衛生看護専攻科・別府大学附属看護専門学校・別府溝部学園高等学校看護科)

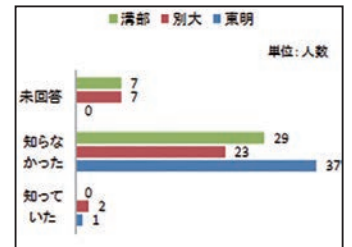
1.あなたの年齢と性別を教えてください



2.今回のポリナビ受講前に、看護連盟という団体は知っていましたか？

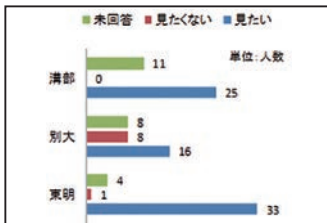


3.質問2で、1)知っていたと答えた方のみ、お答えください。日本看護連盟または、大分看護連盟のホームページを見たことはありますか？

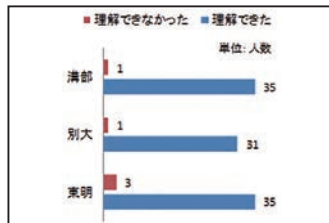


4.質問2で、2)知らなかったと答えた方のみ、お答え下さい

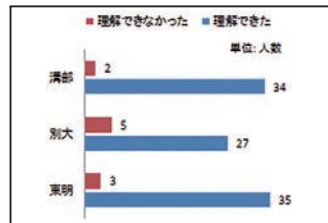
今後、日本看護連盟または、大分看護連盟のホームページをご覧になりたいと思いますか？



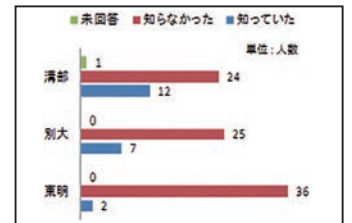
5.出前ポリナビ受講後、看護協会と看護連盟の役割については、理解できましたか？



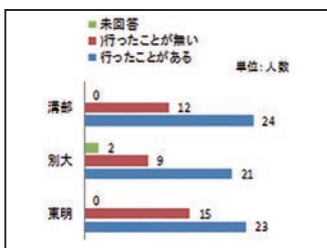
6.看護連盟青年部の活動については、理解できましたか？



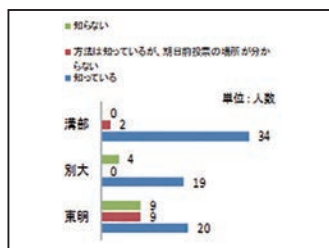
7.看護と政治についてお聞きします
今回の出前ポリナビ受講前に、看護職の国会議員が活躍していることを、知っていましたか？



8.18歳以上の方のみ、お答え下さい
選挙についてお聞きします。これまでに選挙で投票に行ったことがありますか？



9.18歳以上の方のみ、お答え下さい
期日前投票の方法・投票場所を知っていますか？



アンケート結果(一部抜粋)

- ・協会や連盟があることは知っていましたが、どのような役割、活動をしているのかわかりませんでした。今回の講義にて、投票の意味や自分たちが守られていることを学びました。
- ・政治と看護の関わりがあることを知る事ができました。
- ・選挙に行く意味を見つけることができたと思います。
- ・選挙には行ったことがあるが、いままで、なんとなくで投票していました。しかし、議員さんの中で、医療、福祉の改善に動いて下さっているのは知らなかったもので、今後は将来の医療を見据えて投票していきたいと思います。

2019年度会員研修会

日時 令和2年2月1日(土)13:00～15:30
会場 大分県看護研修会館(2F)「研修室1」
参加者 83名

特別講演

テーマ：「国政報告」～看護の課題とこれから～
講師：参議院議員 たかがい恵美子

「令和2年度診療報酬改定」、「新型コロナウイルス関連」についての最新情報を国政報告として展開していただいた。その後、看護を取り巻く喫緊の課題について意見交換の時間を持ち、会員から「看護必要度」「働き方改革」「医療的ケア児」等の課題が次々出され、高階議員より解決に向けてたくさんのご示唆を共有することができました。



～ 大分県看護連盟・看護協会合同研修会に参加して ～
畏敬会 井野辺病院 森崎 武司

今回講演会に参加させていただき、働き方改革や診療報酬の改定、就労者数が急減する2040年を見据えた政策についての話を聞くことができた。今まで私は、看護連盟や議員の皆様が実際にどういった活動をしていて、それが自分たちにどう影響しているのかをあまり把握できていなかったが、今回の講演を通して、私たちが近い将来直面する問題・課題が多く存在していることを知った。今後は政治や社会的な側面から医療を見つめ、政治にも積極的に参加していく必要があると考える。

2020年度大分県看護連盟・看護協会合同研修会

日時 令和2年7月12日10:00～12:00
会場 大分県看護研修会館(3F)「大研修室」
参加者 97名

特別講演

テーマ：「看護の自律～Nursing Now—看護の力で健康な社会を」
講師：日本看護連盟会長 大島 敏子
NPO法人看護職キャリアサポートフリージア・ナースの会会長



私たちが看護職として自律するためにはどのようにすべきか、これは永遠の課題であります。大島会長は、自律の過程における「出会い」が大切であるとしています。

コロナ禍の今だからこそ、看護職の多くはタイムリーな政策の必要性を実感されているのではないのでしょうか。合同研修を受講された皆様は、「出会い」を大切にしながら看護職として自律し、看護政策を実現するための元気と一歩踏み出す勇気をいただくことが出来ました。

～ 大分県看護連盟・看護協会合同研修会に参加して ～

南海医療センター 山田 淳子

2020年7月12日看護協会・看護連盟の合同研修会に参加しました。看護連盟の大島敏子会長を迎え「看護の自律～Nursing Now-看護の力で健康な社会を～」をテーマに特別講演がありました。看護の自立と自律、協会と連盟の意義、看護職キャリアはどう育つのか？Nursing Now キャンペーンについて講演されました。中でも看護職のキャリア形成について大島会長の経験を交えて人との「出会い」や「出来事」がキャリア形成において重要な要素であると話されました。看護という職業を身近に感じ選択したことや日頃の生活や仕事の中で出会った人たちとの出来事が今の自分に影響していると改めて感じました。

今回のコロナ禍において看護協会と看護連盟は、直接看護ケアに従事した看護職に対して危険手当が支給されるように国に要望し支給が決定しました。職業団体として国・政治にかかわっていると実感した活動だったと大島会長からの報告がありました。これからも多くの人が連盟に参加していけるよう活動していきたいと思えます。

大分赤十字病院 羽明 輝史(青年部Nurse-ful委員)

今回の講義は看護の自律をテーマに、看護師の自立と自律の違い、そしてそれが看護師として働いていくうえで大切なことを理解することができました。自律に向けて必要な5つの行動指針や、自分の方向性を定めるなど自身のキャリアを育てていく上でとてもためになる内容でした。

また、講義の時間を割いて、令和2年豪雨災害にて被災地である熊本県での災害救護活動の話をしていただきました。急なことで何を話せばよいか悩みましたが、講義の内容であった、「出会い」と「出来事」を大切にという内容をもとに、救護活動の内容や、出来事を話させていただきました。

大島会長の講義は以前にも参加したことがありますが、とてもパワフルで話の内容も面白く、とても興味深いものであり、看護と政治についてさらに理解を深めることができ、看護連盟の重要性を改めて考えることができました。





大分県看護連盟からのお知らせ



研修会	日時	会場	内容
大分県看護連盟 リーダーセミナー	令和2年 10月18日(日) 10:00~15:00	大分県看護研修会館 (3F)「大研修室」	対象：支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員等 特別講演「県議会の役割と福祉調査会の活動 について」 講師：県議会議員 土居 昌弘 先生
ポリナビワークショップ inおおいた	令和2年 11月8日(日) 13:00~15:30	大分県看護研修会館 (3F)「大研修室」	特別講演「職業人としての自律に向けて～経済・ 自己管理・コミュニケーション～」 講師：ファイナンシャルプランナー 三浦 康司 先生

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更される場合がありますのでご了承ください。

2020年度 連盟会員を募集しています！

連盟会費 年間7,500円

(日本看護連盟5,000円+大分県看護連盟2,500円)

- 特典**
- ・連盟主催の研修会はすべて無料で参加できます。
 - ・日本看護連盟機関誌「アンフィニ」等の配布(施設または個人)
 - ・看護職国会議員の情報配信等・・・

・賛助会員(会費1,000円)・学生会員(会費無料)も募集しています。

☆☆ 詳細はホームページをご覧ください ☆☆



広告コーナー

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

Sleeping seminar

◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただきます。

- 睡眠の科学的メカニズム ●社会的な睡眠の重要性
- よりよく眠る方法 ●よりよく眠るための心得
- 交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント など

～東洋羽毛では、研修会や勉強会、学会でのコーヒースerviceもご提供しています。お気軽にご相談ください～

睡眠セミナー実績

- ◇広島県看護協会東広島・竹原支部
- ◇神奈川県立汐見台病院
- ◇三重県立志摩病院
- ◇仙台厚生病院
- ◇土浦協同病院
- ◇国際親善総合病院
- ◇愛知県看護連盟総会 その他多数



睡眠セミナーの様子

*研修内容及び研修時間はご相談に応じてさせていただきます。



東洋羽毛九州販売株式会社熊本営業所
〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1丁目7番3号
フリーコール 0120-382808



確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の

ハム・ソーセージの
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社
福岡営業所

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

meroni

羽毛布団・宝飾品・バッグなど良いものを安くを“モットー”に。
連絡頂ければお伺いいたします。

sales adviser **福田 勝己**
mobile 090-4510-9723

〒820-1111 福岡県飯塚市勢田2416-6
TEL.0949-66-4858 FAX.0949-66-4859

編集後記

今年度は、新型コロナウイルスの影響で全ての人々の生活様式が一変しました。また、追い打ちをかけるように7月の豪雨災害、被害にあわれた方々にはお見舞い申し上げます。そして、医療・介護の現場の皆様方には、毎日大変な思いで頑張っていただいていることに心から感謝いたします。私達連盟役員は、コロナウイルスの早期終息を願い、今後も現場の声を国政に届けたいと思います。